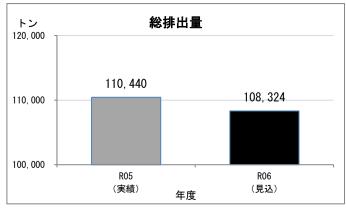
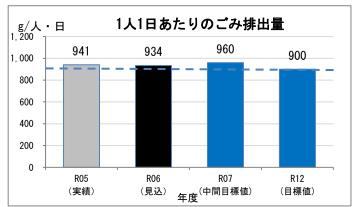
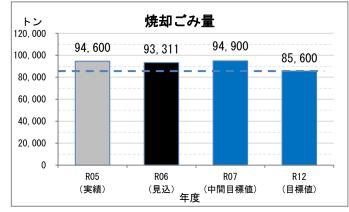
令和6年度ごみ排出量の見込みについて

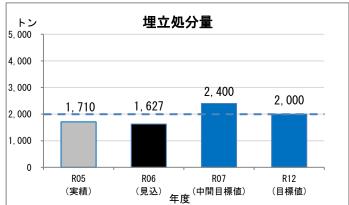
(単位:トン,%)

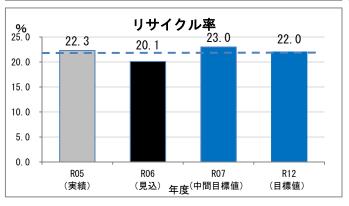
(1 \(\frac{1}{2} \) . (\(\frac{1}{2} \) , (\(\frac{1}{2} \) . (\(\frac{1}{2} \)				
区分	R05 実績	R06 実績見込	目標値	
			RO7	R12
総排出量	110, 440	108, 324	-	-
【指標 No. 1】	941	934	960	900
1人1日あたりのごみ排出量				
【指標 No. 2】	94, 600	93, 311	94, 900	85, 600
焼却ごみ量				
【指標 No. 3】	1, 710	1, 627	2, 400	2,000
埋立処分量				
【指標 No. 4】	22. 3	20. 1	23. 0	22. 0
リサイクル率				











第1回審議会で次回報告となっておりました、「令和5年度一般廃棄物(ごみ)処理実施計画の実績」における「取組の柱3 安定的・効率的なごみ処理体制の構築」「(2) 効率的なごみ処理の推進」の「ア 一般廃棄物会計基準によるコスト分析」について、報告いたします。

【参考】一般廃棄物会計基準によるコスト分析について

取組の柱3 安定的・効率的なごみ処理体制の構築

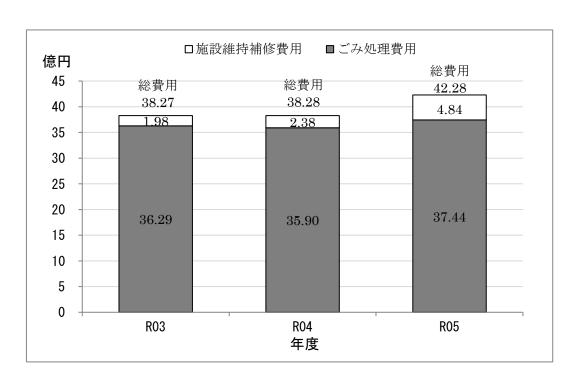
(2) 効率的なごみ処理の推進

ア 一般廃棄物会計基準によるコスト分析

(単位:億円)

	実績
R03	38. 27
R04	38. 28
R05	42. 28

(※ 施設整備に関する減価償却費を除く。)



令和5年度は、南部・北部清掃センターやクリンピーの家の維持補修費の 増加、人件費の増加に伴い、昨年度に比べ、総費用が増加しました。

総費用については、基本計画の目標値には位置付けておりませんが、今後も持続可能な財政運営のため、引き続きコスト分析を行い、ごみ処理体制の効率化や適正な費用負担の検討をしていく必要があります。